

## 令和6年度 第2回最上町教育委員会議事録

令和6年4月16日(火) 15時00分より中央公民館1階小会議室に召集した。

- 1 出席委員
- |         |         |
|---------|---------|
| 教 育 長   | 笠 原 正 三 |
| 教 育 委 員 | 門 間 今朝徳 |
| 教 育 委 員 | 大 場 かおり |

- 2 欠席委員
- |         |         |
|---------|---------|
| 教 育 委 員 | 明 石 二三江 |
|---------|---------|

- 3 事務局出席職員
- 板垣教育文化課長、高橋こども支援課長、伊藤指導主幹

### 4 教育長あいさつ

この土日で一気に桜が開花し、気温も春を通り越して夏になったようなそのような感じがいたします。教育に関わるニュースでは、昨日ですが名古屋市の中学校で火事がありました。最近では学校の火事はなかったように記憶しておりますが、ケガ人等はいなかったことが幸いだったと思います。

文科省関係のニュースでは、公立小中学校の若手教員の指導にあたる新たなポストを新設することです。教諭がいて、その上に主幹教諭がありますが、その中間に位置するポストが新たに新設され、それに合わせて給与も増額するということです。東京では2009年から独自にこのポストを設け、主任教諭となっております。主任教諭は経験が8年、30歳以上の教諭が対象とのことでした。

また、教員の給与に関することとして、残業手当の代わりに一律に教職調整額として4%を上乗せし支給されておりますが、これは50年も前から変わっておらず、現在改正に向け調整中とのこと10%増やすことで案がまとまったようです。時期については未定です。給与増額も新たな教員確保の決定打になるか分かりませんが、その様な策が出ております。

全国的に深刻な教員不足が問題になっております。昨年12月の時点で小学校の教員不足の結果が64.2%、中学校では55.9%ということで、数字が跳ね上がっております。例を挙げると病代や産代で休まれる先生の代わりがないということです。最上町でもこのようなことがあり、教育事務所としても頭を痛めております。以前教員だった方に声を掛けてもなかなか受けていただけない、その辺が課題だと思っております。

町に関することとして、新学期が始まり一週間弱が経過し、各幼児施設、各学校共に非常に良いスタートができ順調な滑り出しとなっていると各施設長や校長から聞いております。

4/14(日)には中央公民館大ホールを会場に算数・数学検定が行われ、1名が都合で欠席しましたが、22名(小学校2年生から中学校3年生)の児童生徒が試験を受けました。町の教育課題として学力向上がありますので、その突破口にも繋がるものと思っております。検定に参加する児童生徒を増やすためにも知恵を絞りながら働きかけをしていきたいと思っております。町の補助といったところも更に検討していきたいと思っております。

子供たちの様子はその他の中でも話題になりますので、いろんな情報交換できればと思います。

本日はよろしくお願ひいたします。

5 議事録署名員指名

大場委員を指名

6 報告事項

なし

7 議 事

議案第2号 教育委員会各種委員の委嘱について

事務局より説明

教育長 議案第2号について承認としてよろしいか。

全員、異議なし

議案第3号 最上町文化財保護事業費補助金交付規程の制定について

事務局より説明

教育長 議案第3号について承認としてよろしいか。

全員、異議なし

8 その他

・今後の日程について

5月2日(木) 最上町幼保小中高管理職連絡協議会「歓送迎会」について

5月15日(水) 令和6年度最上地区市町村教育委員会協議会総会について

・年度当初の幼児・児童・生徒の様子等について(指導主幹、こども支援課長)

9 閉 会

終了 15時50分

上記会議録は、書記がその発言の概要をまとめたものであるが、その内容について正確であることを認め署名する。

令和6年4月16日

教育長

望原 正三

署名委員

大場 かおり

書 記

奥山 浩